



## Averting Election Chaos

米選挙で横行する「ゲリマンダー」巡る論争

### 州裁判所による「選挙区割り」への介入に州議会が猛反発

米選挙において、しばしば「ゲリマンダー（ゲリマンダリング）」という選挙区割りが行われる。

この手法は、自分の政党が有利になるような形で恣意的に区割りを変えて、より多くの得票と議席を集めるというものだ。

合衆国憲法のもと、この区割りは州議会に委ねられているとの解釈もあるが、今回、連邦最高裁がそれを無効とした。

州裁判所による州議会への干渉の是非を巡って議論が紛糾している。

\* 今月号はCD収録分数の関係で、キーワードの音声は「リストレ」とPCダウンロードでお聴きいただけます。ダウンロード方法はpp.122-123をご覧ください。

ジェシカ・シュナイダー記者の  
発音と話し方の特徴



アメリカ英語

速さ: ★★★☆ 発音: ★★★☆

語彙: ★★★☆ 総合: ★★★☆

[★聞き取りやすい ↔ ★★★ 難しい]

高度な法律・政治関連用語と、背景知識の有無が試されるレポート。chaos, theory, reinなどの語彙の発音に注意。courtやwarnedのように語尾がt, dの場合、無音か、無音に近い発音(「コー」 「ウォーヌ」となることがある。



#### キーワード

ニュースを聴く前にチェックしておこう

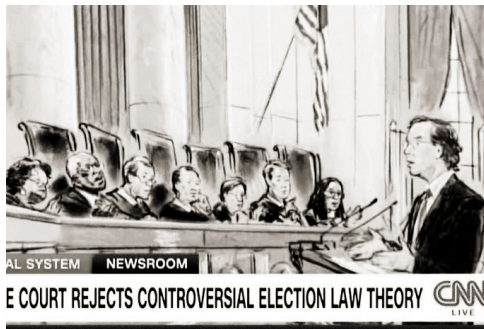


- upend [ʌpénd] ~を覆す、~に強烈な影響を与える
- sow [sóu] (争いなどの)種をまく、~を広める、引き起こす
- arbiter [á:rbə̀tə̀r] 裁決者、判定者
- insulate A from B [ínsjə̀lə́ɪt] AをBから遮断する、防護する
- exercise [éksə̀sə́ɪz] 行使、実行
- strike down [stráik dáun] ~を無効にする、取り消す
- congressional [kɔ̀ngrə̀ʃənəl] 議会の、国会の
- partisan [pá:rtə̀zən] 党派の、党派的な
- free rein [frí: réin] 行動の自由、自由裁量
- litigation [lítə̀gə́iʃən] 訴訟

1 The Supreme Court rejecting an obscure legal theory/ that had the potential to upend federal elections.// The justices were warned during arguments in December/ that if the court adopted the independent-state-legislature theory,/ it could create election chaos.// 2

“The blast radius from their theory would sow elections chaos,/ forcing a confusing two-track system,/ with one set of rules for federal elections and another for state ones.”// (Neal Katyal, attorney, during oral arguments in *Moore v. Harper*, December 2022)

But Chief Justice John Roberts, 4 writing the opinion in the 6-3 decision,/ upheld the authority of state courts to overrule election maps, laws, and rules/ 5 put into effect by state lawmakers.//



最高裁は6対3で州裁判所の権限を擁護する判決を下した

**avert:**  
《タイトル》(望ましくないこと)を避ける、防ぐ  
**supreme court:**  
最高裁判所  
**obscure:**  
ほとんど知られていない  
**legal theory:**  
法理論  
**upend:**  
～を覆す、～に強烈な影響を与える  
**federal election:**  
連邦選挙  
**justice:**  
裁判官、判事  
**warn:**  
①《warn...that》…に～だと警告する ②(～と)警告する  
**adopt:**  
(意見・方針などを)採用する、受け入れる  
**the independent-state-legislature theory:**  
独立州議会理論 ▶連邦選挙の規則を決める権限は州議会にあり、州最高裁などは介入できないとする主張。  
**blast radius:**  
損害・悪影響が及ぶ範囲  
▶radiusは「半径」という意。  
**sow:**  
(争いなどの)種をまく、～を広める、引き起こす  
**two-track:**  
二重路線の、二重構造の  
**set of rules:**  
一連の規則  
**attorney:**  
弁護士  
**Moore v. Harper:**  
ムーア対ハーパー ▶この訴訟・判決の名称。  
**chief justice:**  
《米》連邦最高裁判所長官  
**uphold:**  
(権利などを)支持する、擁護する  
**state court:**  
州裁判所  
**overrule:**  
～を無効にする、却下する  
**election map:**  
= voting map 選挙区割り  
**lawmaker:**  
立法府の議員

ニュース1では、スラッシュリーディングおよびスラッシュリーディングの参考として、情報・意味のまとまりごとにスラッシュ(/)を入れています

アメリカ連邦最高裁が広く知られていないある法理論を退けました/ 連邦選挙(のあり方)を乱す可能性があった(法律論を)。// (昨年)12月の弁論で判事たちは警告されました/ もし、最高裁がこの「独立州議会理論」を認めれば/ 選挙は大混乱に陥りかねない、と。//

「彼らの理論がもたらす弊害が、選挙を大混乱に陥らせる原因を作り/ わかりにくい二重構造の制度を強行することになります/ 連邦選挙の規則と、また別に州選挙の規則があるという」// (ニール・カティア 弁護士 2022年12月『ムーア対ハーパー』裁判の弁論の中で)

しかし、ジョン・ロバーツ最高裁長官は、6対3の判決で法廷見解書をまとめ/ 州裁判所が選挙区割り、法律、規則を却下できる権限を擁護しました/ 州議会が実施する(選挙区割り、法律、規則を)。//

### 理解のポイント

- ▶ ① ニュースではこのように、分詞構文だけから成る不完全文がよく使われる。
- ▶ ② の助動詞 could は可能性を表している。「～しかねない」のニュアンス。
- ▶ ③ は分詞構文。and force a confusing two-track system, with... ということ。(with + 名詞句) で付帯状況を表しており、another is another set of rules を、ones は elections を意味する代名詞である。
- ▶ ④ は現在分詞構文の挿入。But when Chief Justice John Roberts wrote the opinion in the 6-3 decision, he upheld... ということ。
- ▶ ⑤ 全体は後ろから election maps, laws, and rules を修飾している。